

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和3年度学校評価 計画

達成度(評価)

- A: 十分達成できている
- B: おおむね達成できている
- C: やや不十分である
- D: 不十分である

学校名	唐津市立加唐小中学校
1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践的コミュニケーション能力の育成に向けた研究の継続により、児童生徒が主体的に学ぼうとする力や発達段階に応じた「話す力」「聞く力」を高めることができた。</li> <li>・極少人数のよさを生かした個別の対応を充実させることで、学習面・運動面・生活面において十分な高まりや結果が見られた。</li> <li>・職員間の連携、学校と家庭・地域との連携を十分に図りながら、一体感のある教育活動を展開することができた。</li> </ul>
2 学校教育目標	郷土を誇りに思い、未来社会を生き抜く児童生徒の育成 —知, 徳, 体のバランスの取れた児童生徒の育成を通して—

3 本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域とともにある学校づくり(体験活動を通したふるさとの魅力を発見・発信する活動)</li> <li>②離島へき地教育の推進(児童生徒の実践的コミュニケーション能力を育むための研究)</li> </ul>
------------	---

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価	
---------------	------	--------	--

(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
				達成度 (評価)	達成度 (評価)	評価	意見や提言			
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上とする。	・小中学校の職員でマイプランを共有し、取組の促進を目指す。 ・児童生徒の実態を教職員間で共有し、個別に必要な指導を行う。	.		.		.		研究主任
	○基礎的・基本的な学習内容の確実な習得と思考力・判断力・表現力の育成	○12月実施の県学習状況調査において、全ての学年・教科で、県平均を上回るようにする。	・家庭学習において復習的な課題を出し、基礎・基本の定着を図る。 ・定期的に確認テストを実施する。必要に応じて補充学習を行う。	.		.		.		学力向上対策コーディネーター
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○1周囲に対して思いやりをもって接することができる」と回答する児童生徒を80%以上とする。	・各教科、特別活動など教育課程全般において道徳教育の推進を図るよう教職員間の共通理解を図る。	.		.		.		道徳教育推進教師
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○いじめ防止等(いじめの定義、いじめの防止等のための取組、事業対知等)について組織的対応ができていないと回答した教員80%以上とする。	・いじめの認知・告知の職員間の共通理解を図る。 ・いじめ対応についての職員研修を年間2回以上行う。	.		.		.		人権・同和教育担当者
●健康・体づくり	◎自らの夢や目標の実現に向けて努力する気持ちを高める教育活動の推進	○「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童(1・2・3・5年生)、生徒(2年生)100%にする。	・生徒の希望をもとにした職業講話を仕組む。 ・各行事や児童生徒会(ゆうき会)において、生徒の自主性を生かし、見通しをもたせ、学びの振り返りを行わせる。	.		.		.		キャリア教育担当者
	⑥「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」	⑥「健康に食事は大切である」と考える児童生徒を100%にする。	・毎日朝食を食べているかのチェックを行う。朝食を食べることが大切であることがわかり、朝食を必ず食べようとする態度を育てる。	.		.		.		保体部
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	○健康に関する自己管理能力の育成	○帰宅時や食事前に丁寧に手洗いやうがいができる児童生徒を100%にする。	・正しい手洗いやうがいの方法を指導し、年間を通して啓発を行う。	.		.		.		保体部
	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。	・定時退勤日の徹底 ・長期休業中の年休取得の促進 ・部活動休業日の設定 ・学校閉庁日の設定	.		.		.		管理職
○(学校独自重点取組・任意)	○(学校独自成果指標・任意)			.		.		.		

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
				達成度 (評価)	達成度 (評価)	評価	意見や提言			
○複式学級指導の充実	○複式学級指導の専門性の向上	○複式学級指導に関する専門性や指導法の理解が向上した教員80%以上とする。	・複式学級指導に関する研修会(講師招聘)の実施。 ・複式学級指導に関する授業研究会の実施。	.		.		.		管理職
○	○(学校独自重点取組・任意)	○(学校独自成果指標・任意)		.		.		.		
○	○(学校独自重点取組・任意)	○(学校独自成果指標・任意)		.		.		.		

●・・・県共通 ○・・・学校独自 ◎・・・志を高める教育

5 総合評価・次年度への展望	
----------------	--